





2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月3日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東

コード番号 6734 URL http://www.newtech.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柳瀬 博文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利益		A 経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	602	△4. 1	15	△12.4	18	△4.5	13	5. 5
2019年2月期第1四半期	628	34. 1	18	_	19	_	12	_

(注)包括利益 2020年2月期第1四半期 12百万円(0.4%) 2019年2月期第1四半期 12百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年 2 月期第 1 四半期	6. 96	_
2019年2月期第1四半期	6. 60	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年 2 月期第 1 四半期	2, 681	1, 396	52. 1
2019年2月期	2, 840	1, 422	50. 1

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 1.396百万円 2019年2月期 1.422百万円

(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る財政状態については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
2019年2月期	_	0.00	_	20. 00	20. 00	
2020年2月期	_					
2020年2月期(予想)		0.00	l	20. 00	20.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	i i i i i i i i i i i i i i	経常和	司益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1, 427	0. 3	79	△27.8	78	△30. 3	56	△26. 2	29. 22
通期	3, 150	11. 4	216	3. 1	211	0. 0	152	2. 7	79. 30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	2,081,000株	2019年2月期	2,081,000株
2	期末自己株式数	2020年2月期1Q	164, 195株	2019年2月期	164, 195株
3	期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	1, 916, 805株	2019年2月期1Q	1, 916, 805株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	U半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国や欧州経済の低迷、更に米中貿易摩擦などの影響で関連する国内企業の業績伸び悩みもあり、先行きは全く不透明であります。こうした状況の中、国内IT関連投資に関しては、業種や地域によって景況感に格差はあるものの、特に特に大きな変化もなく概ね安定して推移しました。このような環境の下、当社では主力製品のCloudyシリーズの大容量に特化して拡販を図りましたが、大学及び研究機関向けでは毎年、第1四半期連結累計期間は一時的に需要が停滞しており苦戦しております。OEM事業ではミラーカード製品のKITEシリーズが、標準採用となり事業拡大と新規のOEM先の開拓に努めた結果、徐々に成果が上がっております。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は602,672千円(前年同期比4.1%減)となりました。製品売上に関しては、OEM向けの製品(ミラーカード、小型NAS)の出荷は前連結会計年度の遅れを取り戻し順調に拡大し、159,550千円(前年同期比13.0%増)となりました。また、主力製品のRAID及びNASの販売は、大学及び研究機関向けの販売が、一時的需要の低迷期でCloudyシリーズの製品群及びプロミス・テクノロジー製のRAID(Vess)は247,607千円(前年同期比9.7%減)と不調でありました。その結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は付属製品の案件もあり、製品売上全体では443,006千円(前年同期比2.0%増)となりました。

また、商品売上は、大口案件(74百万円)のあった前年同期と比べ減少し、74,551千円(前年同期比34.6%減)となりました。

サービス売上は、株式会社 I Tストレージサービスの扱った当社以外の製品の保守契約も加わり、85,113千円 (前年同期比6.8%増) となりました。

以上の結果、損益面では、営業利益15,950千円(前年同期比12.4%減)、経常利益18,370千円(前年同期比4.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益13,348千円(前年同期比5.5%増)となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

	期別	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度		
		自 2018年3月1日 至 2018年5月31日		自 2019年3月1日 至 2019年5月31日		自 2018年3月1日 至 2019年2月28日		
E	品目別	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比	
		千円	%	千円	%	千円	%	
	ストレージ本体	415, 283	19. 7	407, 158	△2.0	2, 017, 172	△0.2	
	周 辺 機 器	19, 247	21. 4	35, 848	86.3	136, 072	12.7	
	製品小計	434, 531	19.8	443, 006	2.0	2, 153, 244	0.5	
	商品	113, 970	233. 9	74, 551	△34.6	353, 619	26. 1	
	サービス	79, 703	11. 4	85, 113	6.8	320, 975	6.8	
	合 計	628, 205	34. 1	602, 672	△4.1	2, 827, 839	3.8	

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して159,086千円減少し、2,681,027千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して168,169千円減少し、2,509,302千円となりました。これは主に現金及び預金70,504千円、売上債権267,669千円が減少し、たな卸資産173,952千円が増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して9,082千円増加し、171,724千円となりました。これは主に建物800千円、投資その他の資産4,865千円が減少し、工具、器具及び備品15,013千円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して132,904千円減少し、1,097,546千円となりました。これは主に仕入債務82,133千円、未払費用27,628千円、未払法人税等34,274千円、その他24,546千円が減少し、前受収益26,669千円、預り金5,866千円が増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して830千円減少し、186,597千円となりました。これは主に長期借入金851千円が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して25,351千円減少し、1,396,913千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益13,348千円の計上に対し、配当金の支払い38,336千円があったことによる利益剰余金24,987千円の減少等によるものであります。自己資本比率は52.1%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の第2四半期連結累計期間及び連結通期業績予想につきましては、2019年4月15日付の「2020年2 月期決算短信」の連結業績予想において公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(中位・111)
	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 730, 018	1, 659, 513
受取手形及び売掛金	754, 475	486, 806
商品及び製品	61, 858	77, 655
仕掛品	41,820	70, 611
原材料	72, 853	202, 218
前払費用	13, 378	8, 350
その他	3, 207	4, 288
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2, 677, 471	2, 509, 302
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	19, 132	18, 331
工具、器具及び備品(純額)	26, 222	41, 235
有形固定資産合計	45, 354	59, 567
無形固定資産	5, 781	5, 516
投資その他の資産		•
投資有価証券	80, 935	80, 411
繰延税金資産	5, 259	1, 077
差入保証金	23, 767	23, 767
長期前払費用	1, 543	1, 384
投資その他の資産合計	111, 505	106, 639
固定資産合計	162, 641	171, 724
資産合計	2, 840, 113	2, 681, 027
負債の部		
流動負債		
買掛金	180, 232	98, 098
1年内返済予定の長期借入金	178, 054	172, 147
未払金	27, 125	36, 047
未払法人税等	36, 448	2, 174
製品保証引当金	22, 129	22, 256
未払費用	55, 990	28, 361
前受収益	697, 596	724, 265
預り金	5, 243	11, 109
その他	27, 631	3, 084
流動負債合計	1, 230, 450	1, 097, 546
固定負債		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
長期借入金	180, 971	180, 120
資産除去債務	6, 426	6, 447
固定負債合計	187, 397	186, 567
負債合計	1, 417, 848	1, 284, 113
ハスロリ	1, 111, 010	1, 201, 110

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	496, 310	496, 310
資本剰余金	510, 925	510, 925
利益剰余金	491, 682	466, 694
自己株式	△78, 265	△78, 265
株主資本合計	1, 420, 652	1, 395, 664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 612	1, 248
その他の包括利益累計額合計	1,612	1, 248
純資産合計	1, 422, 264	1, 396, 913
負債純資産合計	2, 840, 113	2, 681, 027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(単位・1円/
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	628, 205	602, 672
売上原価	454, 774	427, 256
売上総利益	173, 431	175, 416
販売費及び一般管理費	155, 219	159, 465
営業利益	18, 212	15, 950
営業外収益		
受取配当金	1, 168	1, 898
為替差益	794	1, 542
その他	522	549
営業外収益合計	2, 485	3, 990
営業外費用		
支払利息	825	839
売上債権売却損	607	554
その他	26	176
営業外費用合計	1, 458	1, 570
経常利益	19, 238	18, 370
税金等調整前四半期純利益	19, 238	18, 370
法人税、住民税及び事業税	436	679
法人税等調整額	6, 148	4, 342
法人税等合計	6, 584	5, 022
四半期純利益	12, 654	13, 348
親会社株主に帰属する四半期純利益	12, 654	13, 348

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	12,654	13, 348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	280	△363
その他の包括利益合計	280	△363
四半期包括利益	12, 935	12, 984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12, 935	12, 984
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。